

第 47 回 文理シナジー学会 令和元年度秋の発表会プログラム

会 場：筑波大学東京キャンパス文京校舎 121 室
東京都文京区大塚 3 丁目 29-1

開催日：2019.11.20

(発表時間：16 分、質疑応答：4 分)

10:00–10:30	大会参加受付・資料配布（他の時間帯でも受付・資料受け取り可能です）			
10:30–12:00	特別講演 ：EU・2019「欧州文化首都」南イタリア・マテラ開催イベント招待の背景と活動状況 講演者：児島学敏(文理シナジー学会会長) 1975 年南イタリア洞窟都市の保存と再生計画の国際コンペに演者が提案した計画が 44 年経過した 2019 年に、その案をベースに企画されたイベントに招待され講演を行った。それらの背景、提案内容と活動状況等について報告をしたい。			
12:00–13:00	昼食・休憩			
番号	時間	題名	発表者	所属
1	13:00–13:20	職場における健康増進プログラムによるメンタルヘルス効果の検証	荒木 完途	筑波大学
2	13:20–13:40	科学絵本の新しい読み聞かせの提案	野澤 光子	自然を移動する教室
3	13:40–14:00	都市部の湧水・緑地を残す活動 II —開発への対処—	高橋 勝緒	NPO 法人 和光・緑と湧き水の会
4	14:00–14:20	発達障害児の母親の育児ストレスとストレスコーピングの関連要因の検討	松本 晴子	筑波大学
5	14:20–14:40	視覚言語（手話）の「音」及び「語」の構造	伊槻 悟	徳島大学大学院
6	14:40–15:00	Word Connection –8–	大谷 小枝子	
15:00–15:10	休 憩			
7	15:10–15:30	パターンを使った物語作成	溝尾桂子	青空学舎
8	15:30–15:50	哲学的人間学からの飛躍	加藤 彰男	海外医学研修センター
9	15:50–16:10	令和新時代の幕開けと日本文明への覚醒	飯田 汎	日本文明・文化研究家
10	16:10–16:30	日本にもルネサンスがあった ～日本独特な文化が生まれる～	芦田 章	シナジー研究センター
11	16:30–16:50	脳内に張り巡らされるネットワーク ～機能的連結から読み取れること～	小沢 由衣、 赤間 啓之	東京工業大学 生命理工学院
12	16:50–17:10	キー・コンピテンシー（key Competencies）に関する一考察	野呂 高樹	未来工学研究所
17:20–18:40	懇 親 会（会場：茗溪会館（カフェハルテラス））			

「発表される方へ」

一般発表時間：16 分、質問時間：4 分（長くしました）を厳守ください。

一般発表中に、次のように、ベル音で通知します。

1 鈴：16 分後、2 鈴：19 分後、3 鈴：20 分後終了、司会者の指示により強制的に終了となります。